

平成 25 年度(2013 年度)

首都大学東京
大学院 人間健康科学研究科
博士後期課程

学 生 募 集 要 項

平成 24 年 6 月

本研究科の入学試験に関する事務は下記において取り扱います。

首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課
〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10
電話 03-3819-1211(代表)内線223

夏季入試 出願 平成24年 8月16日(木)～ 8月22日(水)【必着】
(入学審査料振込期限は 8月22日(水)です。)
試験日 平成24年 9月 7日(金)

冬季入試 出願 平成24年12月13日(木)～12月19日(水)【必着】
(入学審査料振込期限は12月19日(水)です。)
試験日 平成25年 2月 2日(土)

人間健康科学研究科の教育研究上の目的

人間健康科学研究科博士後期課程は、多角的な観点から人間健康科学を教授研究し、高度専門知識と国際的にも通用する自立した研究能力を培い、先端的研究者及び各分野の指導的人材を養成することを目的とする。
(首都大学東京大学院学則第7条の7)

目 次

1 人間健康科学研究科のアドミッションポリシー	1
2 募集人員	3
3 出願資格	3
4 個別の出願資格審査	4
5 事前面談等	5
6 選抜区分と出願要件	5
7 長期履修制度および授業時間などの特別措置	5
8 出願期間	6
9 出願書類等	6
10 入学考査料の振込について	8
11 入学者選抜方法	8
12 入学試験について	8
13 合格発表	10
14 入学手続き等	11
15 追加合格	11
16 留意事項	12
17 個人情報の取扱いについて	12
18 募集する分野と教員の一覧	12

※ この要項に綴じ込まれている様式

様式1 事前面談票 様式2 入学願書 様式3 受験票・写真票
様式4 研究計画書 様式5 研究業績等調書 様式6 入学試験出願資格認定申請書
様式7 出願書類提出チェックリスト

※ この要項に付属しているもの

・入学考査料振込依頼書 ・連絡用宛名シール ・受験票返送用封筒

1 人間健康科学研究科のアドミッションポリシー

人間健康科学研究科では、大都市で生活する人々の「健康」に関連する基礎研究、応用研究および実践研究に重点をおいて研究を行っています。特に、首都大学東京の使命の一つである「活力ある長寿社会の実現」は、人間健康科学研究科に課せられた重要な責務と考え、これに貢献する研究は、本研究科の重要課題のひとつです。

幅広い分野の理論や実践的知見を礎に確立された学問体系を基盤とし、それを深化させるとともに学際的・融合的な研究体制のもと、大学院教育が行われています。人間健康科学研究科では、健康に関する保健・医療・福祉など様々な分野における、「高度実践的専門家」ならびに「先端的研究者」を目指し、自ら積極的に課題を探求し解決をしようとする主体的な人材を求めています。

看護科学域

1. 看護実践における倫理観に基づいた教育・研究を推進する能力のある人
2. 看護実践の科学的基盤となる知識を創出する研究者として国際的なレベルでリーダーシップをとれる人

理学療法科学域

- ・科学的探究心を持ち、理学療法科学領域の諸課題に取り組む意欲のある人
- ・国際的視野に立った独創性のある研究を、自立して計画し実行できる人
- ・理学療法科学領域において、将来教育者または研究指導者を目指す意欲のある人

作業療法科学域

作業療法科学域では、科学的、社会的、文化・創造的幅広い視点から自分自身の作業療法体験を振り返り、知識の再構築を図ることによって視野を広げ、他専門領域との横断的研究や国際的学術交流などを経験する意欲をもち、作業療法教育全般、あるいは一般臨床から地域・生活におけるヘルスプロモーション全体に貢献する人に学ぶ機会と研究のための環境を提供します。そのため、幅広い教育力、マネジメント力、そして研究力を身につけ、作業療法の創造的発展に貢献しながら、国際的にも活躍できる可能性をもつ持つ人、あるいはそうした努力を惜しみなく実行できる人を求めています。

[博士後期課程・全領域共通]

根拠に基づく作業療法学研究において、先駆的な役割を担うこと、または新しい知見が予想される研究を実施し、対象者の臨床から社会生活全般にわたる作業療法の実践的有効性と社会的役割を前進させるための意欲と能力をもつ人

放射線科学域

研究者または実践家をめざす学生・社会人で、放射線科学の分野の研究を遂行するのに十分な知識と学力を有する人。また、放射線科学の分野における学問体系の確立と技術開発の研究を遂行するのに適した視野の広い問題意識を有する人。

フロンティアヘルスサイエンス学域

フロンティアヘルスサイエンス学域では、保健科学・医科学の諸課題を、学際的・先端基礎科学的な研究戦略で解決することを目指しており、次のような学生を求めています。

1. 脳機能解析科学、神経再生科学、臨床神経科学、生体運動解析科学の4分野のいずれかに興味があり、知的好奇心が旺盛な人
2. それぞれの研究課題に意欲的かつ創造的に挑もうとする人
3. 出身領域は問わないが、入学を希望する分野に関する基礎学力を十分に持ち、論理的な思考ができる人

ヘルスプロモーションサイエンス学域

ヘルスプロモーションサイエンス学域は、健康の保持増進に関する基礎・応用研究を通して、人間の適応・行動・栄養・食品に関する専門的知識と高度な課題解決能力を身につけることを目的とします。さらに、自身の専門分野だけでなく異なる専門分野とのコミュニケーションが可能な自立した研究者および幅広い学識を有する高度専門家を育成します。これらの理念を理解した、以下のような資質を備えた学生を求めています。

1. 人間の適応・行動・栄養・食品など健康科学および人間科学に関する専門知識の獲得と研究能力向上のための鍛錬に、意欲と好奇心を持って取り組むことができる人
2. 多様な問題を総合的にとらえて、その本質を科学的に見きわめ論理的に解釈することを志向／嗜好している人
3. 出身学部、研究科、職種は問わないが、本学域に在籍する教員の研究分野を志向し、当該指導教員の下で研究を行うための基礎学力を十分に身につけている人
4. 専門分野の異なる教員や学生と積極的にコミュニケーションをとり、相互理解に努めようとする態度を有している人
5. 自分の考えを的確に表現し、わかりやすく伝えることができる人

2 募集人員

各学域における募集人員と入学試験実施期は以下のとおりです。

学域名	募集人員	夏季	冬季
看護科学域	22	○	○
理学療法科学域			○
作業療法科学域			○
放射線科学域		○	○
フロンティアヘルスサイエンス学域		○	○
ヘルスプロモーションサイエンス学域			○
放射線科学域（医学物理士コース）	若干名	○	

※ 学域毎の定員は設定していません。また、夏季入試と冬季入試で定員の配分はありません。入試毎の出願状況、および受験者の成績で学域ごとの合格者数変動します。

※ 募集する分野と教員の一覧は12ページ以降を参照してください。

3 出願資格

出願できる者は、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 修士の学位を有する者又は平成25年3月末までに修士の学位を授与される見込みの者
- (2) 専門職学位（学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則第5条の2に規定する専門職学位をいう。）を授与された者又は平成25年3月末までに授与される見込みの者
- (3) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は平成25年3月末までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は平成25年3月末までに授与される見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は平成25年3月末までに授与される見込みの者

上記(1)～(5)に該当する場合、5事前面談等からご覧ください。

以下(6)(7)に該当する場合、事前の「出願資格審査」の認定を受ける必要があります。

- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号の規定による）
 - ①大学を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - ②外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成25年3月末までに24歳に達したもの

4 個別の出願資格審査【該当者のみ】

3 出願資格（6）、（7）により出願を希望する者は、**事前**に出願資格の認定（または確認）申請を行ってください。

(1) 申請手続き

次の書類を提出してください。（提出いただいた書類は返しません。）

なお、出願資格が認定された場合、出願時に下記と同一の書類を改めて提出する必要はありません。

区分	摘要
①出願資格認定（確認）申請書 （様式6）	本募集要項所定の様式
②最終学歴出身学校の修了 （見込）証明書	出身大学長又は学部長が（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校）発行した日本語または英語表記のもの。
③最終学歴成績証明書	出身大学長又は学部長が（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校）発行した日本語または英語表記のもの。
④研究計画書（様式4） ※但し、 3 出願資格（6） による場合は提出不要	本募集要項所定の様式
⑤研究業績等調書（様式5）	本募集要項所定の様式
⑥主要論文など	主要な論文を3編まで、1編につき各3部提出してください。
⑦認定(確認)結果通知返送用封筒	長形3号の封筒に宛先を明記の上、350円分の郵便切手（速達料金を含む）を貼ったもの

(2) 申請期間（郵送受付のみ）

入試実施期	申請期間
夏季入試	平成24年 7月13日（金）～平成24年 7月20日（金） 必着
冬季入試	平成24年11月26日（月）～平成24年11月30日（金） 必着

申請書類一式を角2号の封筒に入れて、必ず**簡易書留郵便**として提出してください。簡易書留としない場合の事故については、一切責任を負いません。郵便事情による遅配の場合も受理できませんので、余裕を持って申請してください。

(3) 認定（確認）結果の通知

認定（確認）結果の通知書が、願書受付開始日の前日までに届かない場合には、荒川キャンパス管理部学務課に電話で照会してください。

<p>申請書類提出先 〒116-8551 東京都荒川区東尾久七丁目2番10号 首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係 『博士後期課程入学試験』担当あて ※ 封筒余白に『博士後期課程〇〇学域資格審査』と朱書きで表示すること</p>

5 事前面談等

ヘルスプロモーションサイエンス学域以外の学域に出願する場合は、事前に志望する学域・分野の担当教員と必ず面談を行い、研究内容などについて相談をしてください。出願の際、願書に担当教員の署名及び捺印が必要です。

ヘルスプロモーションサイエンス学域に出願する場合は、事前に出願することの承認を受けてください。願書に署名及び捺印は必要ありません。(連絡方法は12ページ参照)

6 選抜区分と出願要件

各学域の選抜区分は以下のとおりです。出願できるのはいずれか一方であり、出願後に選抜区分を変更することはできませんので、ご注意ください。

選抜区分「社会人」に出願できる者は、前記**3出願資格**を満たし、かつ、以下の条件を満たすものとします。なお、選抜区分による定員配分は行っておりません。また、試験科目および問題内容についても違いはありません。

学域	選抜区分	条件
看護科学域	一般	
	社会人	出願時に勤務しており、出願時までに合計2年以上勤務していた経験があること
理学療法科学域	一般	
	社会人	出願時までに合計2年以上勤務していた経験があること
作業療法科学域	一般	
	社会人	出願時までに合計2年以上勤務していた経験があること
放射線科学域	一般	
フロンティアヘルスサイエンス学域	一般	
	社会人	出願時までに合計2年以上勤務していた経験があること
ヘルスプロモーションサイエンス学域	一般	
	社会人	・出願時までに合計2年以上勤務していた経験があること ・出願時に就業している者は、所属長の承認を受けて、入学後も引き続き在職できること(社会人選抜の出願協議を行いますので、出願前に志望分野の担当教員と面談する必要があります)

※ 出願時に就業している者も選抜区分「一般」で受験できます。

7 長期履修制度および授業時間などの特別措置

(1) 長期履修制度

看護科学域を除く5学域では長期履修制度を導入しています。これは、職業を有している、出産、育児、介護を行なう必要がある等の理由から、学則が定める標準修業年限(博士後期課程は3年)内での修業が困難な者について4年間、5年間又は6年間での計画的な学修を認める制度です。適用を認められた場合の授業料年額は、3年分の授業料を認められた修業年数で按分して課されます(ただし、入学後に長期履修制度を利用する場合は、授業料年額が変更になります)。

長期履修の申請を行おうとする方は、志望する学域・分野の担当教員との出願に際して事前面談等で、**申請を行おうとする事情、履修計画等について必ず相談のうえ**、長期履修申請書(研究

科ホームページ <http://www.hs.tmu.ac.jp/> に掲載)及び長期履修が必要であることを証明する書類を添え、**出願書類に同封して提出下さい。**

長期履修制度適用の可否は、入学試験の合格発表と同時にを行います。

(2) 大学院設置基準に基づく授業時間などの特別措置

本研究科では、大学院設置基準第14条の定めるところにより、夜間その他特定の時間又は時期に授業・研究指導を行う途を設けています。

この措置の適用を希望する者は、前記**5事前面談等**の際に申し出てください。

8 出願期間 (郵送受付のみ)

入試実施期	出願期間
夏季入試	平成24年 8月16日(木)～ 8月22日(水) 必着
冬季入試	平成24年12月13日(木)～12月19日(水) 必着

9 出願書類等

(1) 入学志願者は、次の書類を取りそろえて角2の封筒に入れ、「出願書類チェックリスト兼送付書(様式7)」を記入のうえ封筒に貼り前記**8出願期間**内に提出願います。**必ず簡易書留郵便として提出してください。**簡易書留としない場合の事故については一切責任を負いません。郵便事情による遅配の場合も受理できませんので、余裕を持って出願してください。

出願書類等	摘要	提出を要する者
①入学願書(様式2)	所定の様式によること。(ヘルスプロモーションサイエンス学域以外の学域は担当教員の署名及び捺印が必要です。)	全員
②受験票・写真票(様式3)	所定の様式によること。 3ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽の写真(縦4cm×横3cm)を貼付願います。	全員
③入学考査料(30,000円) <u>入学考査料払込金受取書を(様式3)に貼付</u>	<p>本学所定の振込依頼書を利用して、振込期限(夏季入試は8月22日(水)、冬季入試は12月19日(水)、振込依頼書が異なります。)までに金融機関等の窓口で直接振込の手続きをしてください。ATMなどの機械での振込はしないでください。みずほ銀行本支店からの振込の場合、手数料は不要です。<u>金融機関等で振込をした後、金融機関等から受け取る「振込金受取書」を様式3に貼付し、提出してください。</u></p> <p>出願書類を受理した後は、入学考査料は返還しません。振込期限までに振込を行った場合でも、必要な出願書類の全てを出願期間内に提出していない場合は不受理となります。</p>	<p>全員</p> <p>※首都大学東京大学院各研究科の博士前期課程を平成24年度中に修了する者を除く。</p> <p>また、p.10「入学考査料の振込について」(5)の事由により免除となる場合を除く</p>
④博士前期(修士)課程 修了(見込)証明書	<p>出身大学院学長又は研究科長(最終学歴が大学院でない者は、最終学歴の学長)が発行した日本語または英語表記のもの。</p> <p>※出身校の窓口休止期間(お盆年末休み)に注意願います。</p>	全員
⑤成績証明書	<p>出身大学院学長又は研究科長(最終学歴が大学院でない者は、最終学歴の学長)が発行した日本語または英語表記のもの。</p> <p>※出身校の窓口休止期間(お盆年末休み)に注意願います。</p>	全員
⑥研究計画書(様式4)	所定の様式によること。	ヘルスプロモーションサイエンス以外の全学域

⑦研究業績等調書(様式5)	所定の様式によること。	ヘルプ・プロモーションサイエンス 以外の全学域
⑧主要論文など	修士論文(またはこれに代わるもの)や主要な論文を3編まで、1編あたり各3部提出してください。修士論文を期日までに提出できない場合には、その論文要旨(A4判で2枚程度)を3部提出してください。提出する論文等については、事前面談等時に担当教員と相談してください。	全員
⑨連絡用宛名シール	所定の様式によること。	全員
⑩受験票返送用封筒	本学所定の封筒(「受験票在中」と記載のあるもの)に、志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、350円分の郵便切手(速達料金を含む)を貼ってください。	全員
⑪在職証明書	出願条件を満たすことを証明する書類(様式任意)を提出してください。なお、勤務先が複数ある場合は、それぞれの在職証明書を提出してください。	社会人選抜区分で 受験する者 (p.5参照)
⑫戸籍抄本	志願者の卒業証明書又は成績証明書が、現在の姓名と異なる場合には、その異動内容が確認できるように、戸籍抄本を提出してください。	該当者のみ
⑬登録原票記載事項証明書	志願者が外国籍の場合は、3ヶ月以内に発行された登録原票記載事項証明書(氏名・生年月日・男女の別・国籍・在留期間・居住地の記載されているもの)を提出してください。(外国人登録をしていない場合は、身分を公的に証明できるもの(パスポート等)の写しを提出してください)	該当者のみ
⑭出願書類提出チェックリスト(様式7)	提出する書類をチェックのうえ、出願書類を送付する封筒の表に貼りつけて郵送してください。	全員

(2) 出願書類の提出先

〒116-8551
東京都荒川区東尾久七丁目2番10号
首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係
『博士後期課程入学試験』担当あて
※ 様式7を記入のうえ、封筒に貼って送付してください。

(3) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は受付期間内に訂正がなければ不受理となります。また、出願期間を過ぎた書類は受理しません。
- ② 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合は下記連絡先へご連絡ください。
- ③ 一度受理した出願書類及び入学考査料は理由の如何にかかわらず返還しません。
- ④ 受験票は夏季入試においては8月末、冬季入試においては1月中旬までに郵送します。それぞれの試験日の1週間前までに届かない場合は、下記連絡先へご連絡ください。
- ⑤ 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 身体に障害がある者等で受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、夏季入試または冬季入試の出願期間初日の1週間前までに下記連絡先にご連絡ください。

連絡先 首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係
03-3819-1211 (内線223)

10 入学考査料の振込について

入学考査料は、同封の振込依頼書により、金融機関等の窓口で直接振込の手続きをしてください。ATMなど機械での振込や郵便局での振込はしないでください。また、みずほ銀行本支店をご利用の場合、振込手数料は不要です。なお、振込にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 夏季入試と冬季入試で使用する振込依頼書が異なります。
- (2) 入学考査料を振り込む前に、振込依頼書の所定欄に、住所、氏名等必要事項を記入してください。金融機関等で入学考査料を振込後、受け取る振込金受取書を様式3に貼付し、出願書類に同封してください。
- (3) 出願を受理した後は、一度納付した入学考査料は返還しませんので出願については十分に検討した上で納付してください。出願資格の認定申請を行う場合、認定結果の通知により受験資格が認められたことを確認してから入学考査料を振り込むようにお願いします。
- (4) 入学考査料を振り込まずに出願した場合は受理しません。出願期日に間に合うように振り込んでください。
- (5) 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の被災地（災害救助法適用地域）に志願者本人が現住所を有していた者、または居住地が福島第一原子力発電所事故により、警戒区域又は計画的避難区域に指定された者には、入学考査料を免除します。詳しくは、荒川キャンパス管理部学務課教務係 電話03-3819-1211（内線223）までお問い合わせください。

(注1) 首都大学東京大学院各研究科の博士前期課程を平成24年度中に修了し、引き続き平成25年4月から本研究科博士後期課程に進学を希望する者からは、入学考査料を徴収しません。

(注2) 入学考査料を納付したが出願しなかった場合又は入学考査料を誤って納付した場合は、入学考査料の返還申請ができます。①返還申請の理由②氏名③現住所④連絡先電話番号を明記した入学考査料返還申請書（様式自由）を作成し、金融機関等の領収日付印のある入学考査料の「振込金受取書領収証書」を同封して、本学に平成25年3月31日（消印有効）までに郵送してください。

送付先	〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 公立大学法人首都大学東京総務部会計管理課資金管理係
電話	042-677-2022

11 入学者選抜方法

出願書類、筆記試験及び口述試験により行います。

12 入学試験について

- (1) 試験日程

夏季入試	平成24年 9月 7日（金）
冬季入試	平成25年 2月 2日（土）

- (2) 試験会場

首都大学東京荒川キャンパス
(東京都荒川区東尾久7-2-10)

(3) 試験時間

学域	I	II	III
看護科学域	筆記 10:00～12:00	口述 13:30～	
理学療法科学域	筆記 10:00～12:00	口述 13:00～	
作業療法科学域	筆記 10:00～12:00	口述 13:00～ (※)	
放射線科学域 (夏季入試)	筆記 10:00～12:00	口述 13:00～	
放射線科学域 (冬季入試)		口述 13:00～ (※)	
フロンティアヘルスサイエンス学域	筆記 10:00～11:30	口述 13:30～ (※)	
ヘルスプロモーションサイエンス学域	英語 10:00～11:30	専門 12:30～14:00	口述 16:00～ (※)

※の学域については、博士前期課程の面接終了後より口述試験を行うため、開始時間が前後することがあります。

(4) 出題分野等

学域	科目	分野
看護科学域	筆記	英語を含みます。 記述式 (志望する分野の問題 1 問と他の分野の問題 1 問を選択して解答)
	口述	これまでの研究 (修士論文の研究を含む) 及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め 30 分前後です。
理学療法科学域	筆記	英語を含みます。
	口述	これまでの研究 (修士論文の研究を含む) 及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め 20 分前後です。
作業療法科学域	筆記	英語を含みます。
	口述	これまでの研究 (修士論文の研究を含む) 及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め 20 分です (発表は 15 分、質疑応答は 5 分)。

学域	科目	分野
放射線科学域（夏季入試）	筆記	各分野に関する問題を英語と日本語で出題する。 志望分野の問題を解答すること。
	口述	これまでの研究（修士論文の研究を含む）及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め20分です（発表は12分、質疑応答は8分）。
放射線科学域（冬季入試）	口述	これまでの研究（修士論文の研究を含む）及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め20分です（発表は12分、質疑応答は8分）。
フロンティアヘルスサイエンス学域	筆記	各専門分野に関する問題（主に英文による）
	口述	これまでの研究（修士論文の研究を含む）及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め30分です（発表は20分、質疑応答は10分）。
ヘルスプロモーションサイエンス学域	英語	辞書等持ち込み不可
	専門	小論文
	口述	これまでの研究（修士論文の研究を含む）及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め30分前後です（発表は10～15分）。

※ 筆記試験に際して、英和辞典1冊（専門用語辞典及び電子辞書の持ち込み不可）の持ち込み参照を認めます。（ただし、ヘルスプロモーションサイエンス学域を除く。）

（5） 受験上の注意

- ① 受験者は、試験開始30分前までに試験場に入場してください。
- ② 試験開始後30分以上遅刻した者は受験することができません。
- ③ 口述は、受験者ごとに開始時間が異なりますので、指示に従ってください。
- ④ 昼食は、各自持参してください。（売店・学内食堂は営業していません。）
- ⑤ 学内及び周辺に駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関をご利用ください。

（6） 研究業績等の評価

一般選抜	出願時に提出された修士論文・研究論文等の研究業績と大学院での成績等により行う。
社会人選抜	出願時に提出された修士論文・研究論文等の研究業績と実務経験や業務経歴等により行う。

1.3 合格発表

入試実施期	合格発表日
夏季入試	平成24年9月20日（木）正午
冬季入試	平成25年2月14日（木）正午

- ・荒川キャンパス内の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には、入学手続きについて説明した書類を当日午後3時まで交付し、以降は志願者本人宛に郵送します。
- ・電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。
- ・合格発表日に首都大学東京人間健康科学研究科ホームページに合格者受験番号一覧を掲載する予定です。

<http://www.hs.tmu.ac.jp/>

このホームページによる合格発表一覧の掲示は、合格発表の公示に代わるものではありません。入学手続き締切後に、読み違い等を理由とした入学手続きの申し出があっても一切認めません。十分にご注意ください。

1 4 入学手続き等

(1) 入学手続き期間

入試実施期	手続き期間
夏季入試	平成25年2月27日(水)～3月5日(火) 必着
冬季入試	

手続きに関する詳細事項は、合格発表後に交付する書類により確認してください。

なお、入学手続き時には、所定の入学料の振り込みが必要です。入学手続書類受理後の返還は一切行いませんのでご注意ください。

※ 手続書類は夏季入試、冬季入試の合格者ともに平成25年2月14日に発送予定です。

(2) 入学料等

区分	金額	振込時期
入学料(注1) (予定額)	東京都の住民 141,000円(注2) それ以外の者 282,000円	入学手続き時に振込
授業料 (予定額)	年額 520,800円(注3)	原則として前期と後期の指定された期日に口座引き落とし

(注1) 首都大学東京大学院各研究科博士前期課程を平成24年度中に修了し、引き続き平成25年4月から本研究科博士後期課程に進学を希望する者からは、入学料を徴収しません。

(注2) 「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等以内の親族が、入学の日(平成25年4月1日)の1年前(平成24年4月1日)から、引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。

(注3) 授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料については、減額または免除の制度があります(内容は、入学手続書類の同封書類でご確認ください)。

また、長期履修制度の適用を受ける場合は、適用後の在学期間に応じて授業料を分割納付することになります。

(3) その他修学に必要な経費

テキスト代、実習衣等購入経費、傷害保険料等の費用が必要です。

1 5 追加合格

入学手続き終了後、欠員が生じた場合等には、追加合格により欠員を補充する場合があります。追加合格がある場合には、平成25年3月7日(木)以降、入学願書に記載された現住所等に電話により連絡します。追加合格者の入学手続きについては、追加合格の通知の際に指示しますので、それに従ってください。

16 留意事項

夏季入試での合格者は、合格通知書と一緒に郵送する「入学確約書」に必要事項を記入し、平成24年10月31日(水)までに首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係まで郵送(消印有効)してください。入学確約書を提出しない場合は、当研究科に入学の意思がないものとして取扱います。

また入学手続きを行った場合でも、次の場合には入学許可を取り消します。

- (1) 修士取得見込みで出願した者が平成25年3月末までに学位を取得できなかった場合。
- (2) 出願書類、又は出願資格の認定のために提出した書類に記載した事項が、事実と相違することが判明した場合。

17 個人情報の取扱いについて

首都大学東京人間健康科学研究科では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめ御了承ください。

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜(出願処理、選抜実施及び合格発表)及び入学手続きを行うために使用します。
また、入学者のみ、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成等に使用します。

18 募集する分野と教員の一覧

ヘルスプロモーションサイエンス学域以外の学域においては、募集要項**5事前面談等**の定めるところにより、志望する分野の担当教員と必ず面談を行い、研究内容などについて相談を行ってください。面談の方法、日時については、担当教員の指示を受けて調整してください。

ヘルスプロモーションサイエンス学域においては、願書への署名捺印は必要ありませんが、出願することの承認を事前に得てください。

事前面談にあたっては「事前面談票」の書式(様式1)を使用することができます。

- (1) 電話による連絡の場合
一覧記載の直通電話に連絡が可能です。
- (2) 電子メールによる場合
一覧記載のメールアドレスに連絡が可能です。
- (3) ファクシミリによる場合
03-3819-1406
- (4) 教員と連絡が付きにくい場合は、荒川キャンパス管理部学務課教務係までご連絡ください。
03-3819-1211 (内線223)

人間健康科学専攻 看護科学域				
分野		指導教員		
育成期看護学	母性看護学	教授	安達 久美子	直通 03-3819-7269 mwadachi_at_hs.tmu.ac.jp
	小児看護学	教授	飯村 直子	直通 03-3819-7342 niimura_at_hs.tmu.ac.jp
成熟期看護学	成人看護学	教授	西村 ユミ	直通 03-3819-7255 yumin_at_hs.tmu.ac.jp
	高齢者看護学	教授	勝野 とわ子	直通 03-3819-7406 katsuno_at_hs.tmu.ac.jp
広域看護学	在宅看護学	教授	河原 加代子	直通 03-3819-7404 hu_yuan_at_hs.tmu.ac.jp
	公衆衛生看護学	教授	斉藤 恵美子	直通 03-3819-7418 saito_at_hs.tmu.ac.jp
	地域精神看護学	教授	山村 礎	直通 03-3819-7217 yamamura_at_hs.tmu.ac.jp
	地域看護活動評価論	教授	猫田 泰敏	直通 03-3819-7201 nekoda_at_hs.tmu.ac.jp
人間健康科学専攻 理学療法科学域				
分野		指導教員		
身体機能回復理学療法学		教授	竹井 仁	直通 03-3819-7302 takei_at_hs.tmu.ac.jp
運動障害分析理学療法学	I	教授	新田 收	直通 03-3819-7292 nittaosm_at_hs.tmu.ac.jp
	II	教授	網本 和	代表 03-3819-1211 (内線448) amimoto_at_hs.tmu.ac.jp
	III	教授	山田 拓実	直通 03-3819-7344 yamada_at_hs.tmu.ac.jp
	IV	准教授	古川 順光	直通 03-3819-7379 yfur_u_at_hs.tmu.ac.jp
地域理学療法学		教授	*池田 誠	直通 03-3819-7339 ikedama_at_hs.tmu.ac.jp
人間健康科学専攻 作業療法科学域				
分野		指導教員		
身体障害作業療法学		教授	大嶋 伸雄	直通 03-3819-7343 oshima_at_hs.tmu.ac.jp
		准教授	橋本 美芽	直通 03-3819-7383 mime_h_at_hs.tmu.ac.jp
		准教授	井上 薫	直通 03-3819-2412 inoue_at_hs.tmu.ac.jp
精神障害作業療法学		教授	繁田 雅弘	直通 03-3819-7362 sigeta_at_hs.tmu.ac.jp
		准教授	藺牟田 洋美	直通 03-3819-7192 h_imuta_at_hs.tmu.ac.jp
地域作業療法学		教授	石井 良和	直通 03-3819-7351 yishii_at_hs.tmu.ac.jp
		教授	小林 法一	直通 03-3819-7358 n-koba_at_hs.tmu.ac.jp

*平成27年3月31日退職予定

人間健康科学専攻 放射線科学域			
分野	指導教員		
放射線診断物理学	教授	*八木 一夫	直通 03-3819-7341 yagi_at_hs.tmu.ac.jp
核医学物理学・保健物理学	教授	福士 政広	直通 03-3819-7237 fukushi_at_hs.tmu.ac.jp
放射線治療物理学	教授	齋藤 秀敏	直通 03-3829-7195 saitoh_at_hs.tmu.ac.jp
医用画像情報学	准教授	関根 紀夫	直通 03-3819-7401 sekine_at_hs.tmu.ac.jp
医用画像診断学	教授	古川 顕	直通 03-3819-7386 akiraf_at_hs.tmu.ac.jp
医用システム計測学	教授	小倉 泉	直通 03-3819-7387 ogura_at_hs.tmu.ac.jp
放射線計測学	准教授	大谷 浩樹	直通 03-3819-7391 ootani_at_hs.tmu.ac.jp
	准教授	加藤 洋	直通 03-3819-7169 kato_h_at_hs.tmu.ac.jp
画像診断システム学	教授	安部 真治	直通 03-3819-7392 abesnj_at_hs.tmu.ac.jp
	准教授	妹尾 淳史	直通 03-3819-7189 senoo_at_hs.tmu.ac.jp
人間健康科学専攻 フロンティアヘルスサイエンス学域			
分野	指導教員		
脳機能解析科学	教授	菊池 吉晃	直通 03-3819-7270 ykikuchi_at_hs.tmu.ac.jp
臨床神経科学	教授	木下 正信	直通 03-3819-7424 mkino_at_hs.tmu.ac.jp
生体運動解析科学	教授	渡邊 賢	直通 03-3819-7352 masaru_at_hs.tmu.ac.jp
人間健康科学専攻 ヘルスプロモーションサイエンス学域			
分野	指導教員		
適応科学分野	教授	北 一郎	直通 042-677-2973 kita-ichiro_at_tmu.ac.jp
	教授	藤井 宣晴	直通 042-677-2966 fujiin_at_tmu.ac.jp
行動科学分野	教授	今中 國泰	直通 042-677-2972 imanaka_at_tmu.ac.jp
	教授	舩本 直文	直通 042-677-2974 naomasumoto_at_tmu.ac.jp
	准教授	樋口 貴弘	直通 042-677-2967 higuchit_at_tmu.ac.jp
栄養・食品科学分野	教授	篠田 粧子	直通 042-677-2398 sshinoda_at_tmu.ac.jp

*平成27年3月31日退職予定

事前面談票

本面談票は、出願前に行う志望する分野の担当教員との面談に際し使用することができます。
担当教員の指示がある場合、面談時または郵送、ファクシミリなどで提出してください。

事前面談 希望教員	
--------------	--

年 月 日		ふりがな 氏 名	
志望(予定)	人間健康科学研究科	学域	分野
連絡先	① 〒	tel ()	
(日中確実に 連絡がつく所 を2ヶ所お書 きください)	② 〒	tel ()	
	③メールアドレス:		

希望する研究テーマ など
質問事項
その他

※ 本様式は、本学ホームページからダウンロードできます。

入 学 願 書

志望学域	学域			※受験番号
志望分野	分野	<input type="checkbox"/> 一般選抜		
		<input type="checkbox"/> 社会人選抜 (放射線科学域を除く)		
ふりがな 氏 名	男・女			志望分野の担当教員署名・捺印
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (歳)			印
現 住 所	〒			
	TEL() -		E-mail	
日 中 の 連 絡 先	〒			
	TEL() -		E-mail	
学 歴 及 び 出願資格 裏面有□	学校名(資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	資 格
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
資 格 免 許	名称(種別)		取得(免許)年月日・番号	取扱(認定)機関
			年 月 日・No.	
			年 月 日・No.	
			年 月 日・No.	
			年 月 日・No.	
職 歴 研 究 歴 裏面有□	在職(従事)期間	勤務(従事)先名称・住所		職位(職務分野)
	年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所		()
	年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所		()
	年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所		()
	年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所		()
	年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所		()

- 注) ・□欄には、該当する箇所にチェックを入れてください。
- ・「※受験番号」欄は、記入しないこと。
 - ・「学歴」欄は、高等学校から、最終学歴(在学中を含む)まで年次順に記入してください。
 - ・「資格・免許」欄には、学位(学士以上)も記入してください。
 - ・「職歴・研究歴」欄には、従事期間及び職務分野についても記入し、現在に至る場合はその旨明記してください。
 - ・学歴、職歴欄が不足の場合は、「□裏面有」にチェックを入れ、裏面に追加記入してください。
 - ・出願受理後は、出願書類及び入学考査料は理由を問わず返還しません。

学歴及び出願資格(表面の続き)

学校名(資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	資 格
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学

職歴、研究歴(表面の続き)

在職(従事)期間	勤務(従事)先名称・住所	職位(職務分野)
年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所	()
年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所	()
年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所	()
年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所	()
年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 ----- 住所	()

※受験番号

研究計画書

記入にあたっての注意

入学後に研究を希望する課題について、概要を1,000字程度にまとめて記入してください。

記入後、記載年月日を記入し、押印すること。

記載年月日

平成

年

月

日

氏名：

印

研究テーマ

研究計画

- 注)
- ・「※受験番号」欄は、記入しないこと。
 - ・欄が不足の場合は、「裏面に続く」と記入し、裏面に追加記入してください。
 - ・本様式は、本学ホームページからダウンロードできます。また、本様式に準じてパソコン等で作成することができます。(但し、署名欄への押印が必要です)

平成25年度 首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科
(博士後期課程 学域)

※整理番号

入学試験出願資格認定申請書

ふりがな 氏名	男			
生年月日	昭和・平成	年	月 日 女	
現住所	〒 TEL() - E-mail			
日中の 連絡先	〒 TEL() - E-mail			
学歴 及び 出願資格	学校名(資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	
			年 月から 年 月まで	
			卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学	
			年 月から 年 月まで	
			卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学	
			年 月から 年 月まで	
		卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学		
職 歴	在職(従事)期間	勤務(従事)先名称・住所		
	年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 住所		
		()		
	研究歴	年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 住所	
			()	
		年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	名称 住所	
	()			
資 格	名称(種別)	取得(免許)年月日・番号	取扱(認定)機関	
		年 月 日・No.		
	免 許		年 月 日・No.	
		年 月 日・No.		
学 会 その他に おける 活動状況	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			

(注) ・「※整理番号」欄は、記入しないこと。

- ・「学歴」欄は、高等学校から、最終学歴(在学中を含む)まで年次順に記入してください。
- ・「職歴・研究歴」欄には、従事期間及び職務分野についても記入し、現在に至る場合はその旨明記してください。
- ・「学会その他における活動状況」欄には、資格認定に際して参考となる活動等を記入してください。
- ・欄が不足の場合は、「裏面に続く」と記入し、裏面に追加記入してください。

〒116-8551

東京都荒川区東尾久7丁目2-10

首都大学東京 荒川キャンパス管理部 学務課教務係

『博士後期課程入学試験』担当 行

簡易書留

『博士後期課程

学域願書在中』

出願書類提出チェックリスト

募集要項「9 出願書類等」の記載内容をもう一度確認のうえ、
封入する書類についてこちらのチェック欄に○をつけてください



① 入学願書（ヘルスプロモーションサイエンス学域以外は担当教員の署名捺印が必要です）	
② 受験票・写真票（写真、入学考査料払込金受取書を貼付欄に貼り付けてください）	
③ 修士課程修了（見込）証明書（出身校で発行された日本語または英語表記のもの）	
④ 成績証明書（出身校で発行された日本語または英語表記のもの）	
⑤ 研究計画書（ヘルスプロモーションサイエンス学域は出願資格審査申請者以外不要）	
⑥ 研究業績等調書（ヘルスプロモーションサイエンス学域は出願資格審査申請者以外不要）	
⑦ 主要論文等（論文要旨または修士論文でも可、担当教員と相談のうえ、各3部提出）	
⑧ 連絡用宛名シール	
⑨ 受験票返信用封筒（350円分の切手（速達料金含む）を貼付、送付先住所を記入）	
⑩ 在職証明書（出願条件等により必要な場合のみ）	
⑪ 戸籍抄本（出願条件等により必要な場合のみ）	
⑫ 登録原票記載事項証明書（出願条件等により必要な場合のみ）	

◎この紙を出願書類送付用の封筒に貼り、簡易書留にて郵送してください。
封筒と郵便料金は出願者の負担となります。

平成25年度(2013年度)
首都大学東京大学院人間健康科学研究科
博士後期課程学生募集要項

登録番号(24)第11号

平成24年6月発行

発行 首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係
〒116-8551
東京都荒川区東尾久7-2-10
電話 03-3819-1211(内線223)
印刷所 社会福祉法人 東京コロニー 東京都大田福祉工場

首都大学東京 健康福祉学部 への交通案内



★ 交通

- ◆ J R 京浜東北線 王子駅
 - 地下鉄南北線 王子駅
 - 地下鉄千代田線 町屋駅
 - 京 成 線 町屋駅
- から都電荒川線「熊野前」駅下車徒歩3分

- ◆ J R 山手線 日暮里駅・西日暮里駅
 - J R 京浜東北線 日暮里駅・西日暮里駅
 - J R 常磐線 日暮里駅
 - 地下鉄千代田線 西日暮里駅
 - 京 成 線 日暮里駅
- から日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車徒歩3分

- ◆ J R 常磐線
 - 地下鉄日比谷線
 - 地下鉄千代田線
 - 東武伊勢崎線
 - つくばエクスプレス
- 北千住駅から都バス（端44系統）駒込病院前行「首都大荒川キャンパス前」下車

- ◆ J R 山手線
 - J R 京浜東北線
- 田端駅から都バス（端44系統）北千住駅前行「首都大荒川キャンパス前」下車